

平成28年8月31日

日野町長 藤澤 直広 様

日野町総合計画懇話会
会 長 只友 景士

答 申 書

平成28年3月29日付け日企第032901号で諮問のあった、「日野町らし
し安心ひとづくり総合戦略」に関する平成27年度における施策の検証について、
別添の施策検証結果報告書のとおり答申する。

日野町くらし安心ひとづくり総合戦略
施策検証結果報告書（平成27年度）



平成28年8月

日野町総合計画懇話会

目 次

1. はじめに.....	1
2. 検証方法.....	2
3. 基本目標別検証結果.....	6
4. 施策検証結果一覧.....	21
基本目標（1）まちのたからで雇用を創る.....	22
基本目標（2）出会いと発見で人の流れを作る.....	23
基本目標（3）結婚・出産・子育ての希望をみんなで支えてかなえる.....	25
基本目標（4）くらしやすい地域とつながり、安心して住み続けられるまちをつくる...27	
5. 施策別検証内容（施策検証シート）.....	29
基本目標（1）まちのたからで雇用を創る.....	30
基本目標（2）出会いと発見で人の流れを作る.....	40
基本目標（3）結婚・出産・子育ての希望をみんなで支えてかなえる.....	51
基本目標（4）くらしやすい地域とつながり、安心して住み続けられるまちをつくる...66	
6. 地方創生交付金事業の検証.....	80
7. 検証のまとめ.....	82
1) 量的(KPI)検証のまとめ.....	83
2) 質的（取組内容）検証のまとめ.....	83
3) 基本目標別のまとめ.....	84
4) まとめ.....	86
8. 資料編.....	88
1) 用語解説.....	89
2) 総合計画懇話会の開催.....	91
3) 総合計画懇話会委員名簿.....	91

1. はじめに

1) 総合戦略の検証の実施について

まち・ひと・しごと創生法（平成26年法律第136号）に規定される市町村まち・ひと・しごと創生総合戦略として、平成27年10月に策定された「日野町くらし安心ひとづくり総合戦略」（以下「総合戦略」）については、平成72（2060）年に、日野町の人口が約15,900人に減少すると推計（国立社会保障・人口問題研究所推計）されているなか、「日野町人口ビジョン」で見通している将来展望人口、18,000人台の維持と人口構造の安定をめざすため、平成27年度からの5年間の基本的な方向と施策の取り組みを定めています。この総合戦略を進めることにより、安心して暮らせるまちをつくりそのまちの魅力で交流人口および定住者人口を増やし、持続的に発展する日野町をつくることを目指しています。

このことから毎年度の事業完了後に基本目標と施策についての取り組み状況を外部有識者等の参画のもとに効果検証することにより、その検証結果を踏まえた施策の見直しや総合戦略の改訂を行うPDCAサイクルを確立し、総合戦略を着実に推進するために実施するものです。

2) 検証にあたっての着目点など

総合戦略の検証を進めるにあたって、次の着目点により検証を実施しました。

- ①総合戦略に掲げる「めざす姿」の実現に向けて、4つの基本目標の総合的な自己点検が実施され、事業の見直しも含めた今後の取り組みについてビジョンが明示されているか。

（めざす姿）

人と人がつながり、顔の見える関係のもと、いきいきと輝きながら活発に、地域をよくするため自分たちで考え、自分たちで行動して安心して暮らせる地域をつくり、そのもとで地域のコミュニティや文化、産業をつくれるまちとなっている。また、地域内経済循環の活性化につながる、人をはじめ自然、歴史など地域の誇りと地域資源を活かすことにより、「ひと」・「まち」・「しごと」のつながりの好循環により持続発展可能なまちとなっている。

- ②施策の取り組みについて、基本目標および基本的方向性を踏まえた取り組み状況を自己点検し、今後の取り組みについてビジョンが明示されているか。
- ③施策の取り組みについて、施策の内容を十分に理解したうえで取り組み状況を自己点検し、今後の取り組みについてビジョンが明示されているか。
- ④施策の取り組みについて、重要業績評価指標（KPI）の実績だけでは計れない、取り組み内容の質的な充実ができていないか。

2. 検証方法

1) 施策の検証方法

施策の検証については、施策毎に取り組み状況等をまとめた「施策検証シート」を作成し、懇話会委員の合議性により検証を実施した。

「施策検証シート」の検証項目には、施策毎の目標値にあたる「重要業績評価指標（KPI）の達成度」だけでなく、施策の取り組み内容の質について検証を行うため、「施策の取り組み状況」、「施策の今後の取り組み」、「基本目標・基本的方向を踏まえた取り組み状況」、「基本目標・基本的方向を踏まえた今後の取り組み」を加えた5項目とした。

2) 施策の検証結果

検証結果については、30点満点とし、「施策の検証基準」に基づき、量的検証項目として重要業績評価指標（KPI）の達成度、施策の質的検証項目として4項目の採点を行い、5項目の合計点数により5段階の検証結果とした。

【量的検証項目】・・・点数配分10点

量的な検証として、年度別の重要業績評価指標（KPI）の目標値に対する実績値の達成度を検証した。なお、重要業績評価指標（KPI）が複数設定されている施策については、平均点を点数とした。

検証による点数配分は、次のとおりである。

点数	10点	9点	8点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点	0点
KPIの達成度	100%	100%未満～90%以上	90%未満～80%以上	80%未満～70%以上	70%未満～60%以上	60%未満～50%以上	50%未満～40%以上	40%未満～30%以上	30%未満～20%以上	20%未満～10%以上	10%未満～0%以上

年度別の重要業績評価指標（KPI）に関する検証結果を次のとおり5段階とした。

KPIの検証結果	重要業績評価指標（KPI）の達成度	重要業績評価指標（KPI）の検証点数
量S	100%～90%以上	10点～9点
量A	90%未満～70%以上	8点～7点
量B	70%未満～50%以上	6点～5点
量C	50%未満～30%以上	4点～3点
量D	30%未満～0%以上	2点～0点

【質的検証項目】・・・点数配分20点

「施策の取り組み状況」、「施策の今後の取り組み」、「基本目標・基本的方向を踏まえた取り組み状況」、「基本目標・基本的方向を踏まえた今後の取り組み」の4項目について検証を行った。

検証による点数配分は、次のとおりである。

検証項目	5点	4点	3点	2点	1点
【取り組み状況】 施策の内容を踏まえた取り組みと検証ができていますか	施策の内容を十分に理解し、取り組みにより達成している	施策の内容を理解し、課題解決と達成に向け取り組みができています	施策の内容を理解し取り組みができています	概ね施策の内容を踏まえているが、取り組みが不十分	あまり施策の内容を踏まえて取り組めていない
【今後の取り組み】 今後の取り組みは、施策の内容を踏まえ、改善策等を明記しているか	施策の内容を十分に理解し、達成した取り組みを維持、または更に改善しようとしている	施策の内容を理解した取り組みを実施し、課題解決や達成に向けた取り組みが明示されている	施策の内容を理解し、課題解決や達成に向けた取り組みが明示されている	概ね施策の内容を踏まえているが、課題解決や達成に向けた取り組みが不十分	あまり施策の内容を踏まえず、課題解決や達成に向けた取り組みが示されていない
【取り組み状況】 基本目標と基本的方向を踏まえた取り組みと検証ができていますか	基本目標と基本的方向を十分に理解し、取り組みにより達成している	基本目標と基本的方向を理解し、課題解決と達成に向け取り組みができています	基本目標と基本的方向を理解し取り組みができています	概ね基本目標と基本的方向を踏まえているが、取り組みが不十分	あまり基本目標と基本的方向を踏まえて取り組めていない
【今後の取り組み】 今後の取り組みは、基本目標と基本的方向性を踏まえ、改善策等を明記しているか	基本目標と基本的方向を十分に理解し、達成した取り組みを維持、または更に改善しようとしている	基本目標と基本的方向を理解した取り組みを実施し、課題解決や達成に向けた取り組みが明示されている	基本目標と基本的方向を理解し、課題解決や達成に向けた取り組みが明示されている	概ね基本目標と基本的方向を踏まえているが、課題解決や達成に向けた取り組みが不十分	あまり基本目標と基本的方向を踏まえず、課題解決や達成に向けた取り組みが示されていない

質的検証を行った4項目の合計点数により、質的な検証結果を次のとおり5段階とした。

質的検証結果	質的検証結果の内容	質的検証を行った4項目の合計点数
質S	内容を十分に理解し、取り組みにより達成している	20点～17点
質A	内容を理解した取り組みを実施し、課題解決や達成に向けた取り組みができています	16点～13点
質B	内容を理解し、取り組みができています	12点～9点
質C	概ね内容を踏まえているが、取り組みが不十分	8点～5点
質D	あまり内容を踏まえて取り組めていない	4点～1点

【検証結果】

量的検証項目（KPI）および質的検証項目（4項目）の検証点数の合計点数により次のとおり、施策の検証結果とすることとした。

検証結果	検証結果内容	5項目の合計点数
S	目標を達成している	30点～25点
A	優れている	24点～19点
B	実施できている	18点～13点
C	工夫が必要	12点～7点
D	改善が必要	6点～1点

【施行策の検証基準】

日野町くらし安心ひとづくり総合戦略		施策の検証基準													
30点満点		達成		優		良		発展途上		改善が必要					
量的検証	①	KPIの達成度 ※KPIが複数の場合は、平均点		10点	9点	8点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点	0点	
		100%	100%未満～90%以上	90%未満～80%以上	80%未満～70%以上	70%未満～60%以上	60%未満～50%以上	50%未満～40%以上	40%未満～30%以上	30%未満～20%以上	20%未満～10%以上	10%未満～0%以上			
質的検証	②	検証観点		5点	4点	3点	2点	1点							
		【取り組み状況】 施策の内容を踏まえた取り組みと検証ができていますか		施策の内容を十分に理解し、取り組みにより達成している	施策の内容を理解し、課題解決と達成に向け取り組みができています	施策の内容を理解し取り組みができています	概ね施策の内容を踏まえているが、取り組みが不十分	あまり施策の内容を踏まえて取り組めていない							
		【今後の取り組み】 今後の取り組みは、施策の内容を踏まえ、改善策等を明記しているか		施策の内容を十分に理解し、達成した取り組みを維持、または更に改善しようとしている	施策の内容を理解した取り組みを実施し、課題解決や達成に向けた取り組みが明示されている	施策の内容を理解し、課題解決や達成に向けた取り組みが明示されている	概ね施策の内容を踏まえているが、課題解決や達成に向けた取り組みが不十分	あまり施策の内容を踏まえず、課題解決や達成に向けた取り組みが示されていない							
		【取り組み状況】 基本目標と基本的方向を踏まえた取り組みと検証ができていますか		基本目標と基本的方向を十分に理解し、取り組みにより達成している	基本目標と基本的方向を理解し、課題解決と達成に向け取り組みができています	基本目標と基本的方向を理解し取り組みができています	概ね基本目標と基本的方向を踏まえているが、取り組みが不十分	あまり基本目標と基本的方向を踏まえて取り組めていない							
		【今後の取り組み】 今後の取り組みは、基本目標と基本的方向性を踏まえ、改善策等を明記しているか		基本目標と基本的方向を十分に理解し、達成した取り組みを維持、または更に改善しようとしている	基本目標と基本的方向を理解し、課題解決や達成に向けた取り組みが明示されている	基本目標と基本的方向を理解し、課題解決や達成に向けた取り組みが明示されている	概ね基本目標と基本的方向を踏まえているが、課題解決や達成に向けた取り組みが不十分	あまり基本目標と基本的方向を踏まえず、課題解決や達成に向けた取り組みが示されていない							
合計検証点数															
合計検証件数		30点～25点	24点～19点	18点～13点	12点～7点	6点～1点									
③検証結果	S	目標を達成している	A	優れている	B	実施できている	C	工夫が必要	D	改善が必要					
												目標を達成している	優れている	実施できている	工夫が必要

3) 基本目標別の検証

基本目標の検証については、めざす姿の実現に向けて、基本目標別にまとめられた取り組み状況と今後の取り組み、基本目標を構成する施策の検証結果を踏まえ、総合的に基本目標を検証し、その検証内容をコメントとしてまとめた。

4) 地方創生交付金事業の検証

地方創生交付金事業の検証については、国から外部有識者による効果検証が求められていることから、総合計画懇話会で検証を行なうこととした。効果検証については、重要業績評価指標（KPI）の達成度に加え、関連する施策の検証結果を踏まえ、事業として有効であったかを検証することとした。

3. 基本目標別検証結果

め ざ す 姿

人と人がつながり、顔の見える関係のもと、いきいきと輝きながら活発に、地域をよくするため自分たちで考え、自分たちで行動して安心して暮らせる地域をつくり、そのもとで地域のコミュニティや文化、産業をつくれるまちとなっている。また、地域内経済循環の活性化につながる、人をはじめ自然、歴史など地域の誇りと地域資源を活かすことにより、「ひと」・「まち」・「しごと」のつながりの好循環により持続発展可能なまちとなっている。

No.	基本目標	内容	担当課	基本目標および基本的方向に対する	
				【取り組み状況】	【今後の取り組み】
1	まちのたからで雇用を創る	まちの「たから」である「地域資源」を活かし、住民が主体となって取り組む創業による地域内経済循環の活性化と、既存の取り組みの拡大も含めた雇用の創出をめざします。また、町内の企業の交流と連携を進め、更なる地域経済の活性化をめざします。	商工観光課	<ul style="list-style-type: none"> 創業による雇用の創出につながるよう、実践創業塾を開催しました。また、新規企業の誘致を行いました。 農業等地域資源を活用した農家民泊の受け入れを行いました。また、住宅リフォーム助成券を交付し住民生活の支援を行いました。 商工会と連携し、地方創生交付金を活用した特典付商品券事業およびポイントシールラリー事業に取り組み、地域内経済循環の活性化を図りました。 町内企業に対して地元雇用の促進、企業間連携等についての啓発を企業懇談等の機会を通して行いました。 	<ul style="list-style-type: none"> 商工会と共に創業支援塾の開講に取り組む中で、受講者からも創業と雇用確保に向けて必要な施策の要望を聴取するなど、地域資源を活用した創業と雇用に結び付けられるよう、必要な施策を検討します。 町内雇用の拡大のため、日野町在住の若者や町外に居住する学生等に町内企業を紹介する機会づくりを検討します。 創業から経営、雇用への誘導のための施策を検討します。
			農林課	<ul style="list-style-type: none"> 認定農業者や集落営農法人等を対象に農業セミナーを共催し、農政情報の提供等により意識高揚を図る機会を設けました。また、環境こだわり米等の付加価値の高い水稲生産を奨励しました。 キャベツ栽培研修会を開催し、技術や知識の習得機会を設け、支援したことで、新たな生産者ができました。また、町内直売コーナーへの出荷や町内企業への地元野菜の供給もあり、少量多品目についてもハウス設置補助を行いました。 日野菜の新たな生産者の働きかけとして栽培研修会をしました。また、生産拡大とブランド化を目指してのJA日野菜生産部会の栽培支援、新商品開発、販路拡大等の取組を支援しました。 猟友会有志による獣美恵堂では銃器捕獲したシカ、イノシシの獣肉を利活用されていますが、解体施設の衛生管理の向上のため、電解水生成装置の導入を支援しました。また、日野町産のシカ肉をイベント等でPRしています。 	<ul style="list-style-type: none"> 認定農業者や集落営農法人等への研修の機会を確保し、情報提供等を継続します。また、付加価値の高い環境こだわり米の作付面積が拡大するよう呼びかけを行います。 引き続き、野菜栽培研修会等の知識習得の機会を設けて生産の定着を図るとともに新たな生産者による野菜生産が出てくるよう支援策等で取り組みます。 日野菜生産者への土づくり等の支援、JA日野菜生産部会の栽培支援や販売促進等の取組を支援することで生産量の増大を図ります。また、新たなJA農産物加工施設の建設の協議に加わり、日野菜が一層の利用と雇用の創出されるよう進めます。 引き続き、日野町産の獣肉PRにより認知度が高まるよう獣美恵堂の取り組みを支援します。また、住民が主体となって獣肉の利活用ができるよう、技術・知識の習得の機会と情報提供を行います。獣肉利活用について、町内企業等との連携を研究します。

め ざ す 姿

人と人がつながり、顔の見える関係のもと、いきいきと輝きながら活発に、地域をよくするため自分たちで考え、自分たちで行動して安心して暮らせる地域をつくり、そのもとで地域のコミュニティや文化、産業をつくれるまちとなっている。また、地域内経済循環の活性化につながる、人をはじめ自然、歴史など地域の誇りと地域資源を活かすことにより、「ひと」・「まち」・「しごと」のつながりの好循環により持続発展可能なまちとなっている。

No.	基本目標	内容	担当課	基本目標および基本的方向に対する	
				【取り組み状況】	【今後の取り組み】
2	出会いと発見で人の流れを作る	まちの「たから」を活かし、観光などで「人と人」の出会いの機会をつくり、日野の魅力を伝えることで交流から移住・定住に結び付く、魅力あるまちをめざします。	商工観光課	<ul style="list-style-type: none"> 観光ボランティアガイドによる魅力的な情報発信に向けて、県主催の研修会や日野観光ボランティアガイド協会単体の研修会参加による育成を図りました。 日野ひなまつり紀行や栈敷窓アートなど、日野町の良さを活かした地域主導の取り組みへの参画と情報発信に取り組みました。 (一社)近江日野交流ネットワークと連携し、町外住民を対象として移住定住に向けて空き家見学ツアーを実施するなどの取り組みを進めました。 着地型観光推進を基本活動として地域おこし協力隊を委嘱し、日野ひなまつり紀行ツアー等を企画実施することで、交流・移住・定住に向けて日野町の魅力を発信しました。 	<ul style="list-style-type: none"> 日野観光協会、日野観光ボランティアガイド協会との連携により、日野のまちなかへ観光客を誘導するための定期観光事業を検討していきます。 田舎体験の取り組みを通して、都市に住む子どもたちに日野町の情報を発信するとともに、今後も継続して、次代を担う心豊かな子どもたちの健全な育成に取り組んでいきます。
			農林課	<ul style="list-style-type: none"> 農村の原風景としての棚田という資源を、ボランティア参加の方と共に棚田保全活動に取組みました。熊野地区の住民の方の手作りの昼食によりあたたかな交流が生まれ、棚田の価値以上の交流となっています。 	<ul style="list-style-type: none"> ボランティア参加者を通じて、新たな交流が生まれるよう、呼びかけをするとともに、滋賀県とともに更にPRIに取り組んでいきます。
			企画振興課	<ul style="list-style-type: none"> 日野の「たから」である韓国恩山面との交流の歴史を活かし、「人と人」の出会いの機会をつくるため、恩山面との招請・派遣事業に取り組み、事業を通じて日野の良さを伝えることができました。 様々な日野の「たから」の魅力を伝えるため、町ホームページやSNSを活用した情報発信に取り組みました。 交流からの移住・定住に結び付けていくための環境整備として、日野で暮らしたいという人に対する総合的な相談窓口を設置するとともに、空き家情報登録制度の充実や移住者と地元自治会を繋げるため、懇談の機会づくりに取り組みました。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き国際交流事業では、日野の「たから」を活かした交流を進めるとともに、多文化共生事業では、発掘したリーダーやボランティア、在住外国人と地元住民の交流を通じた日野町の良さを再認識できる取り組みを進めます。 SNSを活用した観光客や町外住民への日野町の魅力の情報発信はもとより、住民に町の良さを伝え、地域への愛着を芽生えさせるため、生涯学習と連携した取り組みを進めます。 引き続き、移住・定住に関する制度の充実はもとより、日野町での暮らしがイメージできる情報発信に取り組みます。
			生涯学習課	<ul style="list-style-type: none"> 公民館では、地域で暮らす人々を「たから」と捉え、年齢や性別等にこだわることなく誰もが自由に学べる機会の提供に努めました。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習欲求が満たされ、自己や地域が抱える課題等が解消することが、日々の生活の充実感となり、町や地域への愛着を強めることにつながるよう、公民館での学びをさらに工夫します。

め ざ す 姿

人と人がつながり、顔の見える関係のもと、いきいきと輝きながら活発に、地域をよくするため自分たちで考え、自分たちで行動して安心して暮らせる地域をつくり、そのもとで地域のコミュニティや文化、産業をつくれるまちとなっている。また、地域内経済循環の活性化につながる、人をはじめ自然、歴史など地域の誇りと地域資源を活かすことにより、「ひと」・「まち」・「しごと」のつながりの好循環により持続発展可能なまちとなっている。

No.	基本目標	内容	担当課	基本目標および基本的方向に対する	
				【取り組み状況】	【今後の取り組み】
3	結婚・出産・子育ての希望をみんなで支えてかなえる	地域のつながりを深める中で、結婚から子育てまで、その時々ニーズにあった切れ目のない支援を行い、若い世代が出産や子育てに希望をもてるまちをめざします。	企画振興課	<ul style="list-style-type: none"> 地域でのつながりを深める中での切れ目のない支援として、結婚に結びつくように、町主催の婚活事業だけでなく、地域住民が主体となった婚活事業を支援しました。また、子育てでは、交流できる場所を通じて、地域でのつながりが深められるような場所の検討を行なっています。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、地域住民が主体となった婚活事業を支援するとともに、更に地域でのつながりが深まるように、取り組みの拡大につながる支援を図ります。また、交流できる場所づくりについては、ニーズに合ったものとなるように、住民が中心となって企画・検討されるよう工夫するとともに、その場所を通じて形成されるコミュニティによる子育て負担の軽減につながる可能性を検討します。
			福祉課	<ul style="list-style-type: none"> 出産前からお母さんお父さん教室等を実施し、交流により孤立を防いでいます。また、妊娠中の教室では、栄養指導に調理実習を取り入れ、出産に向けての支援に取り組みました。 児童交流施設等を開設し子育て世代の悩みを受け付けました。また、ボランティア団体による交流機会を通じて保護者と地域とのつながりも生まれています。 	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年6月にファミリーサポートセンターを開設しましたが、子育てを応援することを通じて地域の人材資源の発掘と仕事の循環につなげたいと考えています。また、父親の育児参加を促す取り組みを進めます。 乳幼児健診時の離乳食指導に取り組みます。
			住民課	<ul style="list-style-type: none"> どの子ども安心して医療を受けられるよう、福祉医療費制度の対象者拡大（小学6年生まで）を行いました。 	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年10月からさらに対象者の拡大（中学3年生まで）を行い、子育てにかかる負担の軽減に努めます。
			図書館	<ul style="list-style-type: none"> 乳幼児から中学生までの子どもたちに対し、それぞれの発達段階に合わせた読書活動の推進を行いました。 幼稚園、保育所、小・中学校の担当教諭やおはなしボランティアと連携し、絵本の読み聞かせ等の取り組みを進めています。 	<ul style="list-style-type: none"> 未就園の乳幼児とその保護者への取り組みを強め、読み聞かせにより親子の絆づくりを進めます。 保護者、おはなしボランティア、地域住民との連携を広げ、読書活動に熱心な日野町にしていきます。 子どもたちにおはなしを届けるボランティアの養成講座を開催します。
			商工観光課	<ul style="list-style-type: none"> 企業への実態調査や訪問調査を行う中で、働きやすい職場環境の推進を行うとともに、育児休業の取得状況や様々な休暇制度などの現状把握に努めました。 	<ul style="list-style-type: none"> 働きやすい職場環境の推進、ワークライフバランスの促進について、引き続き企業訪問や人権学習会等の機会を通じてパンフレットの配布や専門講師による講演等にて啓発していきます。 子育て支援や育児休業については、支援のメニューや制度の説明、啓発等を踏まえ、今後検討していきます。
			学校教育課	<ul style="list-style-type: none"> 福祉課等と連携しながら、要保護児童地域対策協議会のしくみの中で、学校や園と子どもたちの日ごろからの状況や変化の様子を共有し、子どもたちが安心して安定した生活と学習できる環境づくりを考え、取り組みを進めました。 就学援助制度の給付についても、学校との連携により、子どもたちの状況を把握するとともに、福祉課とも情報共有し、子どもたちが安心して安定した生活と学習できる環境づくりに努めました。 	<ul style="list-style-type: none"> 福祉課等と連携しながら、要保護児童地域対策協議会のしくみの中で、学校や園と子どもたちの日ごろからの状況や変化の様子を共有し、子どもたちが安心して安定した生活と学習できる環境づくりを考え、引き続き取り組みを進めます。 就学援助制度の給付についても、引き続き学校と連携し子どもたちの状況を把握すると同時に、福祉課とも情報共有し、子どもたちが安心して安定した生活と学習できる環境づくりに努めるとともに、必要な方に制度の周知が届くように努めます。

め ざ す 姿

人と人がつながり、顔の見える関係のもと、いきいきと輝きながら活発に、地域をよくするため自分たちで考え、自分たちで行動して安心して暮らせる地域をつくり、そのもとで地域のコミュニティや文化、産業をつくれるまちとなっている。また、地域内経済循環の活性化につながる、人をはじめ自然、歴史など地域の誇りと地域資源を活かすことにより、「ひと」・「まち」・「しごと」のつながりの好循環により持続発展可能なまちとなっている。

No.	基本目標	内容	担当課	基本目標および基本的方向に対する	
				【取り組み状況】	【今後の取り組み】
4	くらしやすい地域とつながり、安心して住み続けられるまちをつくる	家庭でのきずなはもとより、地域での人と人のつながり（きずな）を育み、顔の見える関係のもと、住民が自らくらしやすい地域をつくり、そのもとで安全で安心して住み続けられるまちをめざします。また、地域の力を活かした課題解決能力を高めることで、住民の活発な自治活動を持続発展させ、これまでの自治活動の見直しも含め、地域課題について、住民が自ら発見し、学び、取り組んでいくまちをめざします。	企画振興課	<ul style="list-style-type: none"> 地域での人と人のつながりを育むため、出前講座等を通じて、老若男女の参画によるまちづくり計画の策定に関する啓発と支援に取り組むことにより、住民自らがくらしやすい地域づくりを考え、実践していくことにつなげるよう取り組みを進めました。 安全で安心して住み続けられるまちにつながるよう、人と人のつながりのもとで、日野の地域コミュニティに相応しいコミュニティビジネスについて検討するとともに、町営バスの動態調査等により利用者ニーズの把握に努めました。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域での人と人のつながりを更に醸成するため、まちづくり計画策定時に住民自らが把握した地域課題の解決に向けた、計画を実践していくための学びと取り組みについて支援します。 コミュニティビジネスを介して、顔の見えるつながりを築き、地域が抱える課題を解決することによって、安全で安心して住み続けられるまちにつながるよう取り組みを進めます。また、町営バスの運営については、引き続きニーズを把握し、ダイヤ編成等に努めます。
			福祉課	<ul style="list-style-type: none"> 福祉会を中心に地域のニーズにあった幅広い活動が集落単位で展開され、お互いが助け合う活動が展開されています。 地域の中に障害者のグループホームが出来ることで新たな交流が生まれています。 乳幼児健診の受診率は90%以上を維持し、全数把握に努めました。 障害児の支援の充実の為に、保育所訪問事業に向けての具体的な検討を進めました。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の中で障害を持った人であった仕事を見つけ新たな雇用を生み出します。 切れ目の無い支援つながりよう、乳幼児健診時での丁寧な聞き取りに努めます。 発達支援の必要な児童の実態分析を行い、保育所などへの訪問事業の取り組みを進めます。
			生涯学習課	<ul style="list-style-type: none"> 公民館では、地域固有の特性を生かした多彩な活動に取組み、実行委員が中心となった運動会や文化祭、納涼祭では多くの地域住民が集い、きずなを深めることができました。また、通学合宿では青少年教育や防災学習を中心としながら、世代間や地域内の新たな交流もできました。 	<ul style="list-style-type: none"> 異なる地域や団体などとの連携、有益な情報の収集、魅力的な事業の企画などコーディネート能力を必要とする公民館職員の資質向上を図るとともに、公民館活動を多方面からサポートできる地域住民の優れた人材の発掘・育成に努めます。
			図書館	<ul style="list-style-type: none"> ふだんの暮らしの中での疑問などを解決するための本や資料をさがすお手伝いを職員がしています。 利用者からどんな疑問が寄せられたか、職員全体で共有しています。 疑問を解決するための本を購入して用意したり、県内の図書館から借用するなどして用意しています。 	<ul style="list-style-type: none"> どんな疑問でも気軽に職員に相談できるように、明るく開かれた図書館サービスの実現に努めます。 「よくある質問」についてはホームページなどに質問と回答例などを掲載し、来館しなくても回答がわかるようにします。
			介護支援課	<ul style="list-style-type: none"> 61歳と66歳の者に対し、おたっしやサポーター養成講座開催の案内を郵送し、養成講座を実施するとともに、修了者に対し地域で自主的に活動できるようスキルアップ講座を開催しました。 既に設置されているおたっしやサポーター連絡会においては、事務局（社協）任せではなく、派遣依頼に対する手配等を自分たちで行ってもらうよう、班体制を構築しました。 住民が自主的に身近な居場所を設けることができるよう高齢者交流サロン推進支援モデル事業を実施しました。 	<ul style="list-style-type: none"> おたっしや養成講座については、募集年齢を限定せず、広く住民に呼びかけ、多くのサポーターの育成を図ります。 サポーター連絡会では、派遣依頼の申し込みや会計など多くが事務局（社協）頼みであるため、自主的活動に向け、連絡会でできることは連絡会でできるようシフトを図ります。 高齢者交流サロンについては、普及啓発のため、出前講座のメニューに加えるとともに、実施地区の事例発表の場を設けられるよう検討します。 高齢者交流サロン開催地区で意見交換等を行ってもらうよう連絡会等の設置についてサロン代表者に呼びかけを図ります。

め ざ す 姿

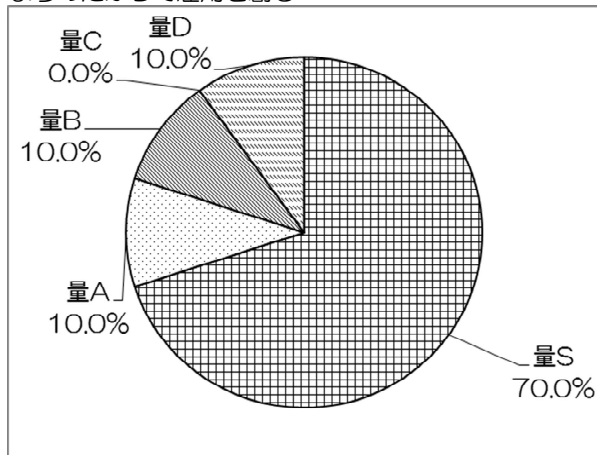
人と人がつながり、顔の見える関係のもと、いきいきと輝きながら活発に、地域をよくするため自分たちで考え、自分たちで行動して安心して暮らせる地域をつくり、そのもとで地域のコミュニティや文化、産業をつくれるまちとなっている。また、地域内経済循環の活性化につながる、人をはじめ自然、歴史など地域の誇りと地域資源を活かすことにより、「ひと」・「まち」・「しごと」のつながりの好循環により持続発展可能なまちとなっている。

No.	基本目標	内容	担当課	基本目標および基本的方向に対する	
				【取り組み状況】	【今後の取り組み】
			住民課	<ul style="list-style-type: none"> ・日野めーるで防犯交通安全情報の発信を行いました。 ・各地区自主防犯団体による防犯パトロールを実施しました。 ・地域安全活動推進大会の開催しました。 ・交通安全シルバーキャラバン隊による街頭啓発を行いました。 ・警察、交通安全協会と協同で街頭啓発を実施しました。 ・保育所、幼稚園での交通安全教室を実施しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も各地区自主防犯団体・シルバーキャラバン隊などと連携を図り、地域ぐるみでの各種啓発活動など拡大を図ります。
			総務課	<ul style="list-style-type: none"> ・消防団の重要性・必要性を、地元自治会・企業等への啓発に努めました。 ・防災の推進リーダーとなる防災士として、5名の方に資格を取得していただきました。 ・町と町の防災士により自主防災組織設立に関する相談支援等、組織数の増加に努めました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、団員定数185人を確保できるよう、活動を通じて消防団の重要性・必要性の啓発に努め、消防団への理解を深めてもらいながら、公助としての役割を果たします。 ・継続的に防災士の資格を取得していただき、町の防災士育成事業を推進し、出前講座で自主防災組織の重要性と必要性に対する理解を深め災害初動時における地域での自助、共助を促進します。

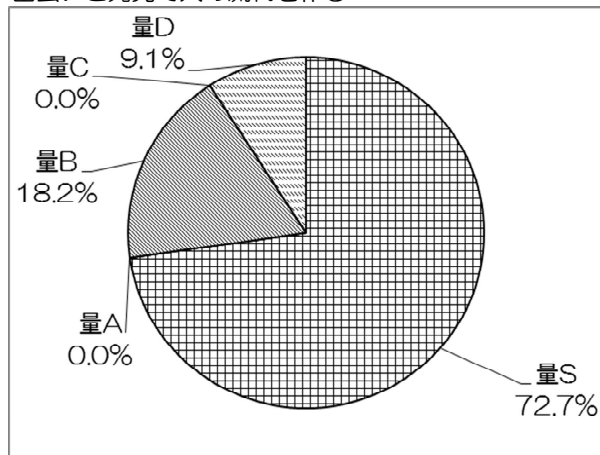
No.	基本目標	検証結果					
		達成度 100%~90%以上	達成度 90%未満~70%以上	達成度 70%未満~50%以上	達成度 50%未満~30%以上	達成度 30%未満~0%以上	
		量S	量A	量B	量C	量D	合計
1	まちのたからで雇用を創る	7	1	1	0	1	10
2	出会いと発見で人の流れを作る	8	0	2	0	1	11
3	結婚・出産・子育ての希望をみんな で支えてかなえる	11	1	0	0	3	15
4	くらしやすい地域とつながり、安 心して住み続けられるまちをつ くる	11	0	0	0	3	14
総合計		37	2	3	0	8	50

基本目標別量的(KPI)検証結果

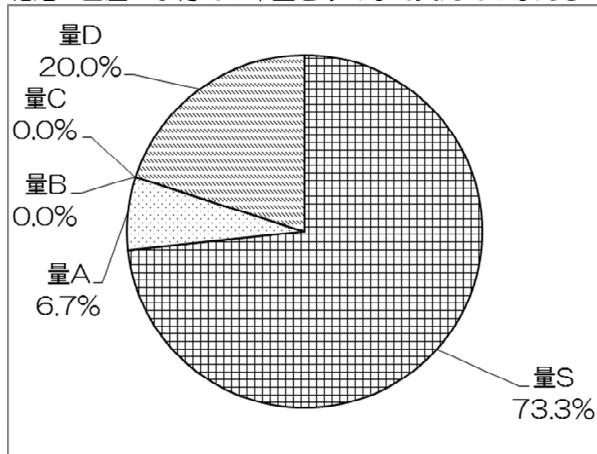
まちのたからで雇用を創る



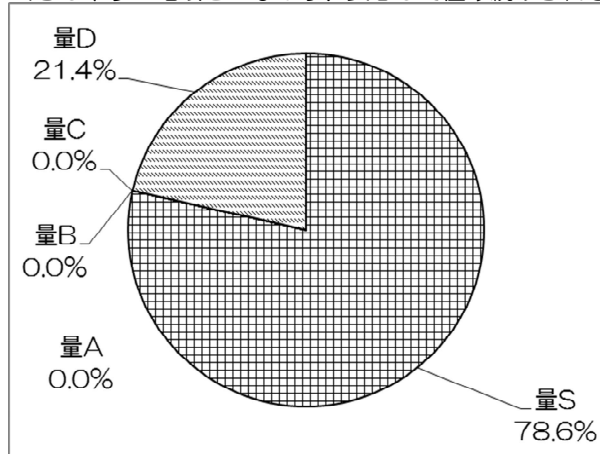
出会いと発見で人の流れを作る



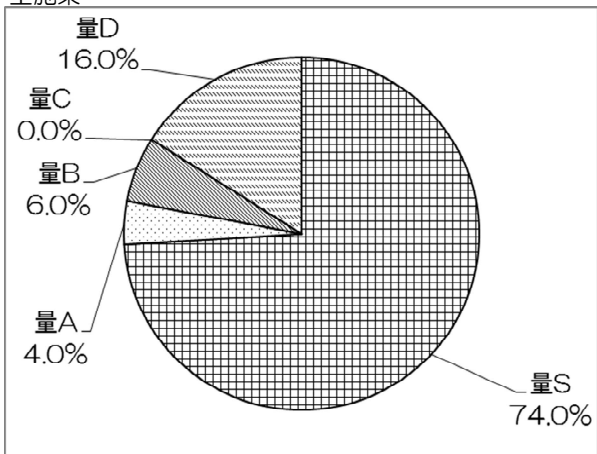
結婚・出産・子育ての希望をみんなで支えてかなえる



くらしやすい地域とつながり、安心して住み続けられるまちをつくる



全施策



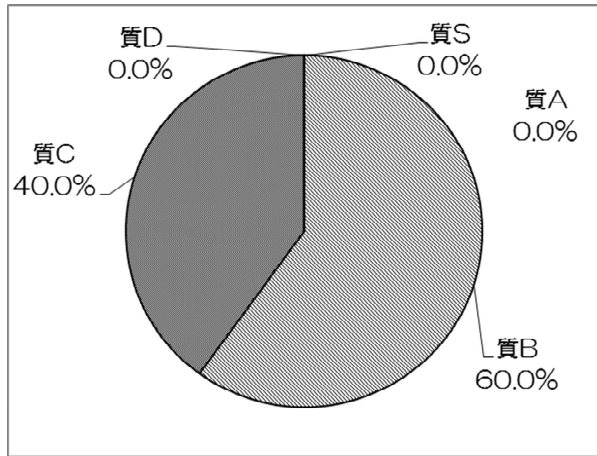
全施策の量的(KPI)検証結果では、量S(達成度100%~90%)が37施策、74.0%と最も多く、次いで、量D(達成度30%未満~0%以上)が8施策、16.0%という結果になっています。

基本目標別の量的(KPI)検証結果でも、4つの基本目標とも量S(達成度100%~90%)が最も多くなっています。

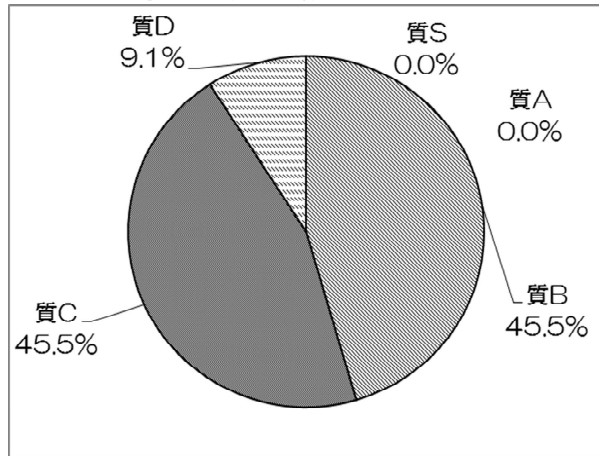
No.	基本目標	検 証 結 果					
		内容を十分に理解し、取組みにより達成している	内容を理解した取組みを実施し、課題解決や達成に向けた取組みができています	内容を理解し、取組みができています	概ね内容を踏まえているが、取組みが不十分	あまり内容を踏まえて取組みしていない	
		質S	質A	質B	質C	質D	合計
1	まちのたからで雇用を創る	0	0	6	4	0	10
2	出会いと発見で人の流れを作る	0	0	5	5	1	11
3	結婚・出産・子育ての希望をみんなを支えてかなえる	0	0	8	7	0	15
4	くらしやすい地域とつながり、安心して住み続けられるまちをつくる	0	0	11	2	1	14
総 合 計		0	0	30	18	2	50

基本目標別質的（取組内容）検証結果

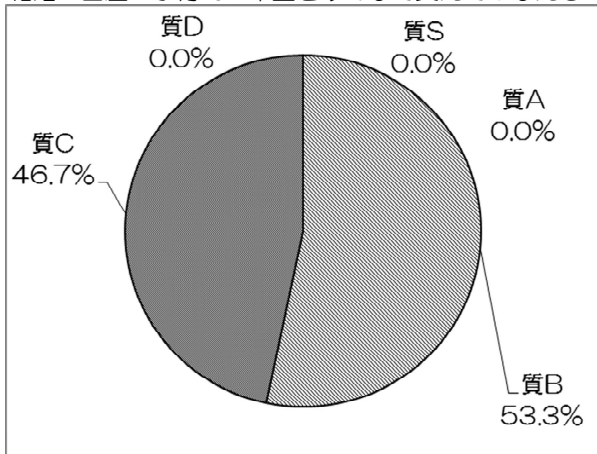
まちのたからで雇用を創る



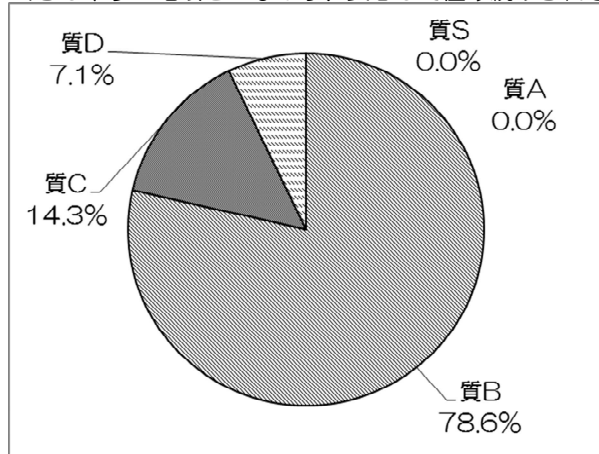
出会いと発見で人の流れを作る



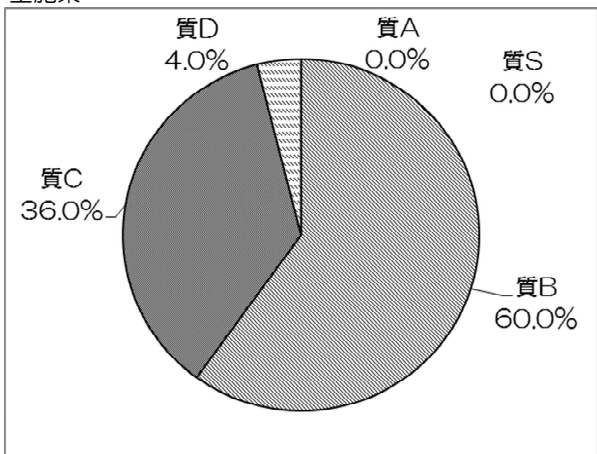
結婚・出産・子育ての希望をみんなで支えてかなえる



くらしやすい地域とつながり、安心して住み続けられるまちをつくる



全施策

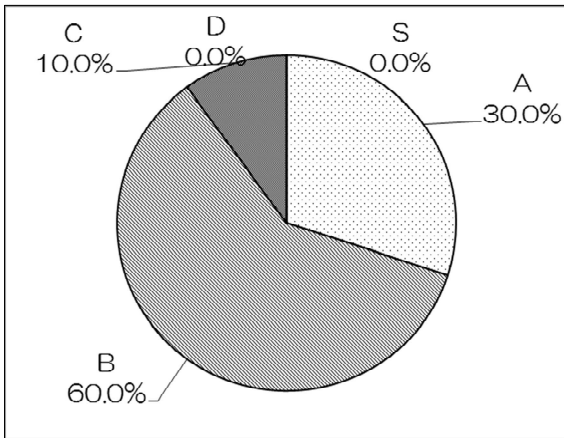


全施策の質的（取組内容）検証結果では、質B（内容を理解し、取り組みできている）が30施策、60.0%と最も多く、次いで、質C（概ね内容を踏まえているが、取り組みが不十分）が18施策、36.0%という結果になっています。

基本目標別の質的（取組内容）検証結果をみると、基本目標「まちのたからで雇用を創る」、「結婚・出産・子育ての希望をみんなで支えてかなえる」、「くらしやすい地域とつながり、安心して住み続けられるまちをつくる」で、質B（内容を理解し、取り組みできている）が最も多くなっています。また、基本目標「出会いと発見で人の流れを作る」では、質B（内容を理解し、取り組みできている）と質C（概ね内容を踏まえているが、取り組みが不十分）が最も多くなっています。

基本目標 (1)	まちのたからで雇用を創る
<p>まちの「たから」である「地域資源」を活かし、住民が主体となって取り組む創業による地域内経済循環の活性化と、既存の取り組みの拡大も含めた雇用の創出をめざします。また、町内の企業の交流と連携を進め、更なる地域経済の活性化をめざします。</p>	

重要業績評価指標 (KPI)							
指標名	基準値 (H26)		H27	H28	H29	H30	H31
1 創業件数	0 件	目標	3 件 (累計)	6 件 (累計)	9 件 (累計)	12 件 (累計)	15 件 (累計)
		実績	1 件 (累計)				
		達成率	33.3%				
2 町内企業への新規学卒就職者の町内在住者比率	21.2 %	目標	21.2 %	23.0 %	26.0 %	28.0 %	30.0 %
		実績	26.7 %				
		達成率	125.9%				
講すべき施策に関する基本的方向	<p>○「地域資源」を活用し、豊富な経験、技術、知識を持った人がつながる機会をつくり、創業と雇用に結びつけます。 ○農業などを通じて「地域資源」を発見し、付加価値を生み出すことでブランド化、さらなる有効活用を生み出すことで雇用を創ります。 ○地元企業、商工会と連携を図り情報を発信することで、町内雇用の拡大を図ります。</p>						
施策の検証結果状況	目的を達成している	優れている	実施できている	工夫が必要	改善が必要	合計	
	S	A	B	C	D	10	
	0	3	6	1	0	10	

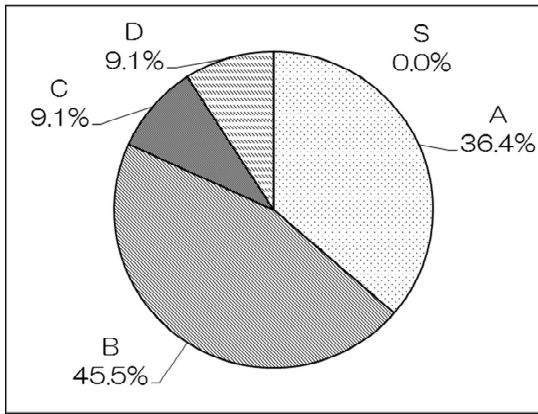


基本項目「まちのたからで雇用を創る」を構成する施策の検証結果は、B（実施できている）が6施策、60.0%と最も多くなっています。次に、A（優れている）が3施策、30.0%、C（工夫が必要）が1施策、10.0%の順になっています。

基本目標に対するコメント	<p>○若者等の町内企業への就職を促進するためにも、早急に施策「若者等の就職相談窓口の整備」を進めてください。 ○基本目標と基本的方向を踏まえ、住民が主体となった地域内経済循環の活性化に向けて、コミュニティビジネスの起業への支援、日野菜がまちの「たから」であるという住民への意識づけや、高齢者が自らの能力を活かそうとする取り組みについて努めてください。</p>
--------------	---

基本目標 (2)	出会いと発見で人の流れを作る
まちの「だから」を活かし、観光などで「人と人」の出会いの機会をつくり、日野の魅力伝えることで交流から移住・定住に結び付く、魅力あるまちをめざします。	

重要業績評価指標 (KPI)								
指標名	基準値 (H26)		H27	H28	H29	H30	H31	
1 観光入込客数 (年間) 過去3年平均	625,667 人 (H24-H26)	目標	628,000 人 (H25-H27)	629,500 人 (H26-H28)	631,000 人 (H27-H29)	633,000 人 (H28-H30)	635,000 人 (H29-H31)	
		実績	619,500 人 (H25-H27)					
		達成率	98.6%					
2 転入者数 (住民基本台帳) 過去3年平均	678 人 (H24-H26)	目標	680 人 (H25-H27)	690 人 (H26-H28)	700 人 (H27-H29)	715 人 (H28-H30)	730 人 (H29-H31)	
		実績	717 人 (H25-H27)					
		達成率	105.4%					
3 転出者数 (住民基本台帳) 過去3年平均	806 人 (H24-H26)	目標	800 人 (H25-H27)	780 人 (H26-H28)	760 人 (H27-H29)	730 人 (H28-H30)	710 人 (H29-H31)	
		実績	843 人 (H25-H27)					
		達成率	94.9%					
講すべき施策に関する基本的方向	<p>○まちの「だから」である観光資源・田舎体験等の多様な交流を通じ、まちの魅力と住民の誇りを醸成することで、観光客や町外の住人が日野町に関心を持ち、住民との交流によりさらに関心が深まり、将来の移住につながるような情報発信や事業の拡充を図ります。</p> <p>○住民に日野町の良さを伝えることで、日野町に生まれてよかった、住んで良かったと思える地域への愛着を芽生えさせ、育てていくことにより定住を促進します。</p> <p>○移住希望者の視点に立ち、日野町での暮らしがイメージでき、移住を後押しできるような情報発信と支援の充実を図ります。</p> <p>○遊休地や空き地等が、移住と定住につながるよう利活用と情報発信を図ります。</p>							
施策の検証結果状況	目的を達成している	優れている	実施できている	工夫が必要	改善が必要	合計		
	S	A	B	C	D	合計		
	O	4	5	1	1	11		



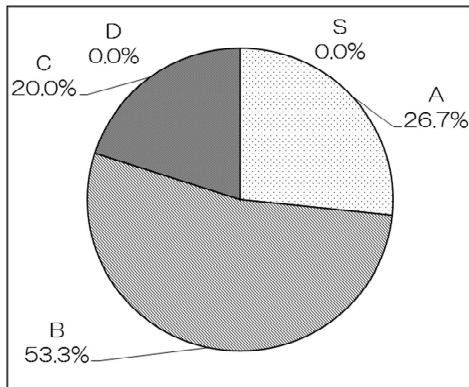
基本項目「出会いと発見で人の流れを作る」を構成する施策の検証結果は、B (実施できている) が5施策、45.5%と最も多くなっています。

次に、A (優れている) が4施策、36.4%、C (工夫が必要) とD (改善が必要) が1施策、9.1%の順になっています。

基本目標に対するコメント	<p>○遊休地や空き地等が、移住と定住につながるよう、早急に施策「空き地等を活用した定住促進」を進めてください。</p> <p>○交流からの移住を促進するため、近江日野商人ふるさと館での大学・企業等の研修受入や住民が主体となったスポーツイベントの支援を進めるとともに、交流から移住に結びつける仕組みづくりと、どのような情報が定住・移住につながるのか検討を進めてください。</p> <p>○定住を促進するため、町史ダイジェスト版などを活用し、誰もが誇りをもって町を紹介できるよう、まちの魅力と住民の誇りの醸成に努めてください。</p>
--------------	--

基本目標 (3)	結婚・出産・子育ての希望をみんなで支えてかなえる
地域のつながりを深める中で、結婚から子育てまで、その時々ニーズにあった切れ目のない支援を行い、若い世代が出産や子育てに希望をもてるまちをめざします。	

重要業績評価指標 (KPI)							
指標名	基準値 (H26)		H27	H28	H29	H30	H31
1 出生数（住民基本台帳）過去3年平均	180人 (H24-H26)	目標	179人 (H25-H27)	178人 (H26-H28)	177人 (H27-H29)	176人 (H28-H30)	175人 (H29-H31)
		実績	174人 (H25-H27)				
		達成率	97.2%				
2 合計特殊出生率	1.59 (H26独自推計)	目標	1.59	1.60	1.60	1.61	1.62
		実績	1.44 独自推計				
		達成率	90.6%				
講すべき施策に関する基本的方向	○結婚に向けた男女の出会いの場の創出を図ります。 ○出産に向けての負担の軽減により支援の充実を図ります。 ○子育てサポーター等、現状のサービスの充実や子育てに係る負担の軽減などを通じて、子ども・子育て支援の充実を図ります。 ○育児休業の取得促進や多様な働き方の普及などを通じて、ワーク・ライフ・バランスの実現などを図ります。						
施策の検証結果状況	目的を達成している	優れている	実施できている	工夫が必要	改善が必要	合計	
	S	A	B	C	D	15	
	O	4	8	3	0	15	

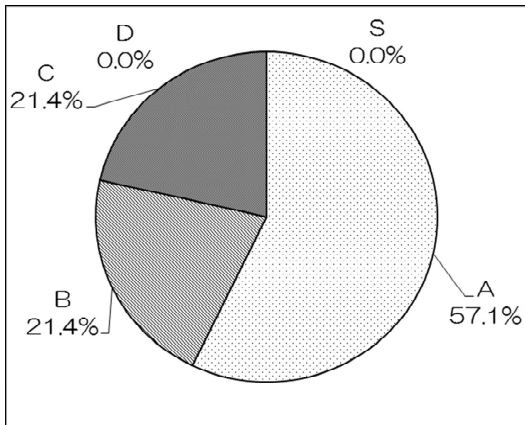


基本項目「結婚・出産・子育ての希望をみんなで支えてかなえる」を構成する施策の検証結果は、B（実施できている）が8施策、53.3%と最も多くなっています。
次に、A（優れている）が4施策、26.7%、C（工夫が必要）が3施策、20.0%の順になっています。

基本目標に対するコメント	○切れ目のない支援となるよう、早急に施策「障がい児の支援の充実」を進めてください。 ○時々のニーズにあった切れ目のない支援となるよう、地域とのつながりが無い妊婦・保護者への支援に努めてください。 ○地域のつながりを深めながら地域が一体となって、保護者の子育てに係る負担の軽減と子どもの健やかな成長を育む環境づくりに努め、子育てに希望がもてるよう取り組みを進めてください。
--------------	---

基本目標 (4)	くらしやすい地域とつながり、安心して住み続けられるまちをつくる
<p>家庭でのきずなはもとより、地域での人と人のつながり（きずな）を育み、顔の見える関係のもと、住民が自らくらしやすい地域をつくり、そのもとで安全で安心して住み続けられるまちをめざします。また、地域の力を活かした課題解決能力を高めることで、住民の活発な自治活動を持続発展させ、これまでの自治活動の見直しも含め、地域課題について、住民が自ら発見し、学び、取り組んでいくまちをめざします。</p>	

重要業績評価指標 (KPI)							
指標名	基準値 (H26)	H27	H28	H29	H30	H31	
1 人と人（複数の地域コミュニティ）をつなぐ場の創出	0ヶ所	目標	0ヶ所	5ヶ所	10ヶ所	15ヶ所	20ヶ所
		実績	2ヶ所				
		達成率	100.0%				
講ずべき施策に関する基本的方向	<p>○地域での人と人のつながり（きずな）を育むため、地域の多様なコミュニティが連携する住民主体の活動を支援します。</p> <p>○人と場所と機会をつなぐ、人材・資源を発掘します。</p> <p>○住民主体の出会いの場づくりにより、地域に暮らす人同士の「おたがいさま」の助け合い、自分の「自慢」を持ち寄り、生きがいを持てる仕組みをつくりまします。</p> <p>○顔の見えるつながりの中で、「困りごとを出し合い、支えあう」など、地域のコミュニティ活動を支援します。</p> <p>○自治活動を基盤に、地域福祉活動の推進、子育て・介護・防犯・防災などの取り組みにより、安心・安全なまちづくりを推進します。</p>						
施策の検証結果状況	目的を達成している	優れている	実施できている	工夫が必要	改善が必要	合計	
	S	A	B	C	D		
	0	8	3	3	0	14	

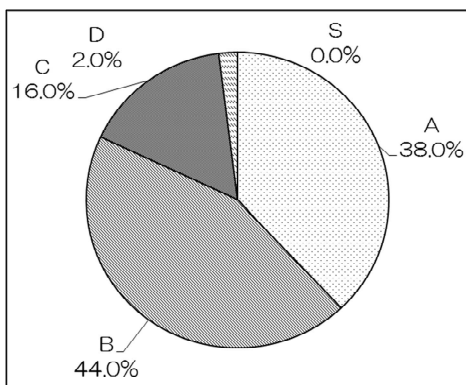


基本項目「くらしやすい地域とつながり、安心して住み続けられるまちをつくる」を構成する施策の検証結果は、A（優れている）が8施策、57.1%と最も多くなっています。

次に、B（実施できている）とC（工夫が必要）が3施策、21.4%となっています。

基本目標に対するコメント	<p>○住民が自らくらしやすい地域をつくることにつながるよう、早急に施策「コミュニティビジネス」、「異分野・多世代交流の創出」、「農林業を活かした中間就労の創出」を進めてください。</p> <p>○地域での人と人のつながりを育むとともに、自治活動などを通じて住民が自らくらしやすい地域をつくることにつながるよう、地域の困りごとの解決につながる地域福祉活用や市民活動リーダーの育成に努めてください。</p>
--------------	--

No.	基本目標	内容	検証結果					合計	検証委員からのコメント
			目的を達成している S	優れている A	実施できている B	工夫が必要 C	改善が必要 D		
1	まちのたからで雇用を創る	まちの「たから」である「地域資源」を活かし、住民が主体となって取り組む創業による地域内経済循環の活性化と、既存の取り組みの拡大も含めた雇用の創出をめざします。また、町内の企業の交流と連携を進め、更なる地域経済の活性化をめざします。	0	3	6	1	0	10	○若者等の町内企業への就職を促進するために、早急に施策「若者等の就職相談窓口の整備」を進めてください。 ○基本目標と基本的方向を踏まえ、住民が主体となった地域内経済循環の活性化に向けて、コミュニティビジネスの起業への支援、日野菜がまちの「たから」であるという住民への意識づけや、高齢者が自らの能力を活かそうとする取り組みについて努めてください。
2	出会いと発見で人の流れを作る	まちの「たから」を活かし、観光などで「人と人」の出会いの機会をつくり、日野の魅力を伝えることで交流から移住・定住に結び付き、魅力あるまちをめざします。	0	4	5	1	1	11	○遊休地や空き地等が、移住と定住につながるよう、早急に施策「空き地等を活用した定住促進」を進めてください。 ○交流からの移住を促進するため、近江日野商人ふるさと館での大学・企業等の研修受入や住民が主体となったスポーツイベントの支援を進めるとともに、交流から移住に結びつける仕組みづくりと、どのような情報が定住・移住につながるのか検討を進めてください。 ○定住を促進するため、町史ダイジェスト版などを活用し、誰もが誇りをもって町を紹介できるよう、まちの魅力と住民の誇りの醸成に努めてください。
3	結婚・出産・子育ての希望をみんなで支えてかなえる	地域のつながりを深める中で、結婚から子育てまで、その時々ニーズにあった切れ目のない支援を行い、若い世代が産産や子育てに希望をもてるまちをめざします。	0	4	8	3	0	15	○切れ目のない支援となるよう、早急に施策「障がい児の支援の充実」を進めてください。 ○時々ニーズにあった切れ目のない支援となるよう、地域とのつながりが無い妊婦・保護者への支援に努めてください。 ○地域のつながりを深めながら地域が一体となって、保護者の子育てに係る負担の軽減と子どもの健やかな成長を育む環境づくりに努め、子育てに希望がもてるよう取り組みを進めてください。
4	くらしやすい地域とつながり、安心して住み続けられるまちをつくる	家庭でのきずなはもとより、地域での人と人のつながり（きずな）を育み、顔の見える関係のもと、住民が自らくらしやすい地域をつくり、そのもとで安全で安心して住み続けられるまちをめざします。また、地域の力を活かした課題解決能力を高めることで、住民の活発な自治活動を持続発展させ、これまでの自治活動の見直しも含め、地域課題について、住民が自ら発見し、学び、取り組んでいくまちをめざします。	0	8	3	3	0	14	○住民が自らくらしやすい地域をつくることにつながるよう、早急に施策「コミュニティビジネス」、「異分野・多世代交流の創出」、「農林業を活かした中間就労の創出」を進めてください。 ○地域での人と人のつながりを育むとともに、自治活動などを通じて住民が自らくらしやすい地域をつくることにつながるよう、地域の困りごとの解決につながる地域福祉活用や市民活動リーダーの育成に努めてください。
総合計			0	19	22	8	1	50	



総合戦略の全施策の検証結果では、B（実施できている）が22施策、44.0%と最も多くなっています。次に、A（優れている）が19施策、38.0%、C（工夫が必要）が8施策、16.0%、D（改善が必要）が1施策、2.0%の順になっています。

4. 施策検証結果一覧

基本目標	施策No	施策	検証委員からのコメント	検証項目					合計
				①KPI	②施策 取り組み状況	③施策 今後の取り組み	④基本目標等 取り組み状況	⑤基本目標等 今後の取り組み	検証点数
				量的検証	質的検証				検証結果
まちのたからで雇用を創る	1	創業・第2創業の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティビジネスなど、創意工夫による起業への支援について取り組みを進めてください。 ・創意工夫ある起業者を育成するため、日野町特有の消費者ニーズや購買動向について起業塾等での情報提供を検討してください。 	10	2	2	1	1	16
				量S	質C				B
	2	地域内経済循環の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・基本目標と基本的方向を踏まえて施策に取り組んでください。 ・まちぐるみで、住民が主体となる地域内経済循環の促進を図ってください。 	8.5	2	1	1	1	13.5
				量A	質C				B
	3	企業誘致と企業・異業種間の交流促進	<ul style="list-style-type: none"> ・異業種間交流の推進に努めてください。 ・地域内経済循環の分析は重要です。総務省調査業務だけでなく取り組みを進めてください。 ・地域資源として「日野菜」だけにこだわることなく、住民が主体となって地域資源を有効活用できる環境づくりに努めてください。 	5	2	3	2	2	14
				量B	質B				B
	4	魅力ある商店づくりの促進	<ul style="list-style-type: none"> ・地元商店街の活性化に向けた経営者の意識啓発が必要です。 ・経営者に対する商工会による経営指導だけでなく、豊富な経験を持つ方の経営指導等が受けられる機会づくりを検討ください。 	9	3	2	2	2	18
				量S	質B				B
	5	農業経営体の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・農業者自らが環境こだわり米などのブランド化につながる取り組みを進めてください。 	10	3	3	3	3	22
				量S	質B				A
6	地元野菜生産者の担い手育成	<ul style="list-style-type: none"> ・農産物の多品目化を意識した施策を進めてください。 ・住民が主体となる創業につながるよう、小規模農家の育成に取り組んでください。 	10	2	2	3	3	20	
			量S	質B				A	
7	日野菜のブランド化の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・原産日野菜の有効活用と情報発信に取り組んでください。 ・原産日野菜のブランド化を意識した取り組みを進めてください。 ・まちの「たから」である日野菜を活かして、飲食店などの町内業者・企業との連携を進めてください。 ・日野菜の生産拡大について、住民が主体となって広がるように、まちの「たから」であるという意識づけに取り組んでください。 	9.5	2	2	2	2	17.5	
			量S	質C				B	
8	獣肉の利活用を促進	<ul style="list-style-type: none"> ・集落で取り組む獣肉対策が、コミュニティビジネスとして創業できるか検討してください。 ・狩猟方法により異なる獣肉の質にあった、活用や販路の確保などを検討してください。 	10	2	2	2	3	19	
			量S	質B				A	
9	若者等の就職相談窓口の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・地元企業を住民に知ってもらい取り組みを進めてください。また、地元企業の優れた技術等を伝え、地元企業の誇りと自信につなげ、事業の継承や新たな創業につながるよう、意識啓発に努めてください。 ・将来の地元企業への就職を促進するため、若者等と地元企業が会える機会づくりに努めてください。 	0	3	2	2	2	9	
			量D	質B				C	
10	高齢者の生きがい創出	<ul style="list-style-type: none"> ・シルバー人材センター登録者以外への働きかけ、高齢者が自らの能力を活かそうとする取り組みを検討してください。 ・農業を通じた生きがいの充実につながるよう、営農組合等による広域的な取り組みを検討してください。 	10	2	2	2	2	18	
			量S	質C				B	

基本目標	施策No	施策	検証委員からのコメント	検証項目					合計 検証点数
				①KPI	②施策 取り組み状況	③施策 今後の取り組み	④基本目標等 取り組み状況	⑤基本目標等 今後の取り組み	検証結果
				量的検証	質的検証				
出会いと発見で人の流れを作る	1	体験型観光の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 棚田ボランティアの取り組みについて、交流人口を拡大していく手法として町の関わりを広げることを検討してください。 ・ 民泊を通じて、これまで以上に日野の魅力を伝えてください。 	5.3	2	1	1	1	10.3
				量B	質C				C
	2	観光受入体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 近江日野商人ふるさと館、まちかど感応館、近江日野商人館の連携を更に充実させ、観光客の受入体制の整備を図ってください。 ・ 日野駅からのまちなか観光やブルーメの丘へのアクセスを向上させるためレンタサイクルの充実を検討ください。 	10	3	3	3	3	22
				量S	質B				A
	3	日野の「たから」情報発信の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 移住者への情報発信については、住民も含めて町の魅力を再認識できるように取り組みを進めてください。 ・ 日野町の魅力を住民自らが情報発信することで、その魅力を再認識することにつながるよう取り組みを進めてください。 	5	3	3	2	2	15
				量B	質B				B
	4	日野の「たから」の伝承促進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 住民が日野曳山祭りも含めた「たから」をより深く知るための取り組みに努めてください。 ・ 三館の連携を進めるにあたって、住民と観光客等との交流や、そのことから定住・移住に結びつけることに留意してください。 ・ 地域おこし協力隊との情報発信については、どのような情報が定住・移住に結びつくのか検討を進めてください。 	10	2	2	2	1	17
				量S	質C				B
	5	伝統文化等後継者育成の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施策の推進については、誰もが誇りをもって、町を紹介できるように取り組みを進めてください。また、様々な世代の連携のもとで交流から定住・移住につながる観点により、施策を推進してください。 ・ 町史ダイジェスト版の配布については、その作成された意義も含めて活用を進めてください。 	10	2	1	2	1	16
				量S	質C				B
6	生涯学習の機会の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町民大学にとらわれることなく、幅広い層を対象とする学習活動の促進に努めてください。 ・ 学習活動の促進にあっては、まちの魅力と住民の誇りの醸成や交流から定住・移住につながる観点で取り組みを進めてください。 ・ ITの活用については、事業開催の広報だけでなく、その事業の内容を伝えるものとなるよう努めてください。 	10	1	2	1	2	16	
			量S	質C				B	
7	定住支援相談窓口の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定住と移住を促進するための町のPRについては、誇張したものでなく、ありのままの日野町をPRしてください。 ・ 移住者に対するアフターフォローの仕組みを検討してください。 ・ 定住を促進するためにも、地元住民が日野の良さを再発見できる機会づくりに努めてください。 	10	3	3	3	2	21	
			量S	質B				A	
8	空き家を活用した定住促進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 住民自らが人口減少等による集落機能を維持するための動きかけとして、空き家情報登録制度の活用等につながるよう取り組みを進めてください。 	10	3	3	2	2	20	
			量S	質B				A	
9	空き地等を活用した定住促進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 移住者はもとより、住民の定住を促進するための制度構築と情報発信に努めてください。 	0	2	2	1	1	6	
			量D	質C				D	
10	多文化共生の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国際交流事業等を通じて、中学生が日野町の良さを伝えることで、さらに町の魅力を再認識できるよう取り組みを進めてください。 ・ 多文化共生事業については、まちの「たから」を活かし、事業展開するとともに、その魅力の情報発信にも努めてください。 	9	3	3	2	2	19	
			量S	質B				A	

基本目標	施策No.	施策	検証委員からのコメント	検証項目					合計 検証点数
				①KPI	②施策 取り組み状況	③施策 今後の取り組み	④基本目標等 取り組み状況	⑤基本目標等 今後の取り組み	
				量的検証	質的検証			検証結果	
	11	スポーツによる交流の促進	<ul style="list-style-type: none"> • みんなのスポーツ広場の開催だけでなく、さまざまな人がスポーツに親しめるよう各種事業を推進してください。また、各種事業の推進にあっては、スポーツを通じた交流づくりを意識し、取り組みを進めてください。 • 町主催の事業だけでなく、町民駅伝などの住民が主体となったスポーツイベントの支援や情報発信に努めてください。 	9	1	1	1	1	13
				量S	質D			B	

基本目標	施策No	施策	検証委員からのコメント	検証項目					合計 検証点数
				①KPI	②施策 取り組み状況	③施策 今後の取り組み	④基本目標等 取り組み状況	⑤基本目標等 今後の取り組み	
				量的検証	質的検証				検証結果
結婚・出産・子育ての希望をみんなで作ってかなえる	1	出合いの場の創出	・婚活をしている方が自分磨きのセミナーへ、積極的に参加できるような仕組みづくりを検討してください。	9	2	2	1	3	17
				量S	質C				B
	2	産み育てやすい環境の充実	・時々のニーズにあった切れ目のない支援を行うため、出産後のサポートにつながるよう取り組みを進めてください。 ・地域とのつながりがない妊婦について、安心して出産ができるようサポートに努めてください。	10	3	2	2	1	18
				量S	質C				B
	3	乳幼児健診における保健指導の充実	・妊娠から出産後までの切れ目の無いサポートとなるよう努めてください。また、時々のニーズの把握に努めてください。 ・地域のつながりの中で、出産後のサポートを受けられるよう取り組みを進めてください。	9	2	2	2	1	16
				量S	質C				B
	4	保育所の整備	・妊娠、出産後から切れ目の無いサポートに努め、子育て負担の軽減となるよう取り組みを進めてください。	8	3	3	2	2	18
				量A	質B				B
	5	子育て期間中の保護者の交流促進	・支援者の育成についても取り組みを進めてください。 ・施策の今後の取り組みについて、継続だけでなく施策の充実にも努めてください。 ・妊娠、出産、保育などと切れ目がないサポートに努めてください。	10	2	1	2	2	17
				量S	質C				B
6	子育て支援員の確保	・子育てに係る負担軽減につながる取り組みとなるよう努めてください。 ・支援員養成研修等の周知を図るとともに、町内の子育て支援員の把握に努めてください。	10	1	3	1	2	17	
			量S	質C				B	
7	ファミリーサポートセンターの整備	・ファミリーサポートセンターの運営については、ニーズを把握するとともに、地域とのつながり方を検討し、取り組みを進めてください。	0	3	3	2	2	10	
			量D	質B				C	
8	交流できる場の充実	・施策を通じた子育て世代との関わりで、未来の希望につながるよう努めてください。	0	1	2	2	3	8	
			量D	質C				C	
9	福祉医療制度の実施	・福祉医療制度の業務を通じて、子育ての負担軽減につながる新たな施策が検討できる場合は、他部署との連携により推進してください。	10	3	3	2	2	20	
			量S	質B				B	
10	障がい児の支援の充実	・保護者が子どもへの支援を利用しやすくなるように、啓発や仕組みづくりを進めてください。	0	2	3	3	3	11	
			量D	質B				C	

基本目標	施策No.	施策	検証委員からのコメント	検証項目					合計 検証点数
				①KPI	②施策 取り組み状況	③施策 今後の取り組み	④基本目標等 取り組み状況	⑤基本目標等 今後の取り組み	
				量的検証	質的検証				検証結果
結婚・出産・子育ての希望をみんなで作ってかなえる	11	子どもの読書活動推進	<ul style="list-style-type: none"> 保護者とボランティア、地域住民との連携を更に拡充し、施策の推進に努めてください。 保護者が子ども読書活動に関わる機会づくりを進めるとともに、子ども読書活動を通じて、子育てへの希望につながるよう、施策の推進に努めてください。 	10	2	3	2	2	19
				量S	質B				A
	12	働きやすい職場環境の推進	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援や育児休業の促進、ワークライフバランス等の具体的な実施の支援について検討を進めてください。 	10	2	3	2	2	19
				量S	質B				A
	13	学童保育所の整備	<ul style="list-style-type: none"> 地域ボランティアなど幅広い人材の確保に努めてください。 子育てに係る負担軽減は、親からの視点だけでなく、子どもの健やかな成長を育む環境づくりなど、福祉の増進にもつながるよう努めてください。 	10	2	1	2	2	17
				量S	質C				B
	14	児童・生徒の自主的学習支援の推進	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちの発達段階にあった学習支援により、子どもたちの成長につながるよう努めてください。 学習支援を通じて、家庭の教育負担の軽減につながるよう取り組みを進めてください。 	10	3	3	2	2	20
				量S	質B				A
	15	奨学金制度の充実	<ul style="list-style-type: none"> 現在の奨学金制度について、地方創生の観点から、町の子育て支援の目玉として、卒業後に町へ定住する若者への給付制度とすることについて検討ください。 	10	3	3	2	2	20
				量S	質B				A

基本目標	施策No	施策	検証委員からのコメント	検証項目					合計 検証点数
				①KPI	②施策 取り組み状況	③施策 今後の取り組み	④基本目標等 取り組み状況	⑤基本目標等 今後の取り組み	検証結果
				量的検証	質的検証				
くらしやすい地域とつながり、安心して住み続けられるまちをつくる	1	進取のまちの推進	<ul style="list-style-type: none"> 運営が難しい状況にある自治会については、町が積極的に関わるように努めてください。 家庭でのきづなを育むため、他部署との連携を図ってください。 	10	3	3	3	3	22
				量S	質B				A
	2	地域福祉活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> 地域福祉活動を推進するため民生委員児童委員と福祉協力員の連携強化に努めてください。 自治活動を基盤として、地域の困りごとの解決につながるような、地域福祉活動となるよう取り組みを進めてください。 	9.6	2	1	2	1	15.6
				量S	質C				B
	3	ボランティア団体の組織化の促進	<ul style="list-style-type: none"> 自治活動などを通じて、市民活動のリーダー育成につながるよう取り組みを進めてください。 大規模災害時のボランティアセンターの運営体制を確立するとともに、住民へはボランティアとして関わりをもってもらえるよう意識啓発に努めてください。 	10	1	1	1	1	14
				量S	質D				B
	4	コミュニティビジネスの創出	<ul style="list-style-type: none"> コミュニティビジネスを創業しようとする人材をバックアップする仕組みについても検討を進めてください。 	0	2	3	2	2	9
				量D	質B				C
	5	異分野・多世代交流の創出	<ul style="list-style-type: none"> 公民館の行事や講座を通じた、地域での分野や世代を越えた人と人をつなぐ仕組みづくりに努めてください。 公募サポーター制度を導入するとともに、これまでの実行委員会制度の充実も図ってください。 	0	2	2	2	3	9
				量D	質B				C
6	学びの機会の充実	<ul style="list-style-type: none"> 作成した「字別懇談会をすすめるために」を活用し、地域のさまざまな課題が話し合える学習機会づくりの充実を努めてください。 公民館活動・地域行事として、幅広い層が参加できる通学合宿の促進に努めてください。 	9.6	3	3	3	2	20.6	
			量S	質B				A	
7	農林業を活かした中間就労の創出	<ul style="list-style-type: none"> 一般就労が困難な人と、その人に合った中間就労の場をつなぐ指導員の育成を進めてください。 安心・安全のまちづくりにつながるよう、中間就労を通じて、就労者が自ら生きがいを持って働くとともに、受け入れる団体側においても、生きがいとなるように努めてください。 	0	2	2	2	2	8	
			量D	質C				C	
8	障がい者の就労促進	<ul style="list-style-type: none"> 障がいのある人の就労に向けて、事業所に対する働きかけを進めてください。また、いきいきと暮らせるように施策を進めてください。 	10	3	3	2	2	20	
			量S	質B				A	
9	障がい福祉サービスの充実	<ul style="list-style-type: none"> 地域において、自分らしくいきいきと暮らしていけることにつながる、施策の推進に努めてください。 障がいのある人を地域において受け入れられる土壌づくりを進めてください。 	10	3	2	2	2	19	
			量S	質B				A	
10	介護予防の促進・高齢者の自主的な活動支援	<ul style="list-style-type: none"> 人と場所と機会をつなぐ仕組みとして、おたっしゅサポーター（運動指導サポーター）の連携について努めてください。 	10	3	3	2	2	20	
			量S	質B				A	

基本目標	施策No.	施策	検証委員からのコメント	検証項目					合計 検証点数
				①KPI	②施策 取り組み状況	③施策 今後の取り組み	④基本目標等 取り組み状況	⑤基本目標等 今後の取り組み	
				量的検証	質的検証				検証結果
くらしやすい地域とつながり、安心して住み続けられるまちをつくる	11	犯罪・事故のないまちづくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> 意見交換会や定期大会などを通じ、顔の見える関係のもとで、住民が主体となる安全で安心して住み続けられるまちづくりにつながるよう、情報提供と支援に努めてください。 	10	3	3	2	2	20
				量S	質B				A
	12	消防団活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> 消防団員の確保が難しくなっている理由の分析を行い、現状にあった消防団の運営について検討を進めてください。また、理由の一つと考えられる訓練について、過度なものでなく、有事の際に活動ができる内容となるよう努めてください。 消防団員として、自らが安心・安全なまちづくりに貢献していくという気風を育むため、他施策との連携などを検討ください。 	10	3	3	3	2	21
				量S	質B				A
	13	自主防災組織の育成	<ul style="list-style-type: none"> 顔の見えるつながりの中での防災活動となるよう、防災士の横のつながりをつくるとともに、防災士と地域のつながりづくりに努めてください。 指定避難所の運営について、地元住民が関わることについて検討を進めてください。 	10	2	3	2	2	19
				量S	質B				A
	14	公共交通の利用促進	<ul style="list-style-type: none"> 公共交通の重要性について、住民の理解を高めるため、住民自信が考える機会づくりに努めてください。 	9	2	3	2	2	18
				量S	質B				B